



山川中学校だより

自律 親和 創造

第5号

令和8年9月3日（木）

文責：谷 陽子

○自分たちの「強み」を生かし、さらなる高みへ

長かった夏休みが明け、校舎に生徒たちの賑やかな声が戻ってまいりました。

この夏休み期間中、全国各地で地震や大雨による大きな災害が発生し、尊い命が失われました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

保護者や地域の皆さまの温かい見守りのおかげで、生徒全員が大きな事故もなく無事に2学期を迎えられましたことに、深く感謝申し上げます。

■データで見る山中生の「強み」と「成長」

始業式では、1学期末に実施した生徒アンケートの結果を振り返り、本校が大切にしている「3本の柱」における生徒たちの確かな成長と、誇れる「強み」を共有しました。

○規律（安心して過ごせる学校づくり）

「学校のきまりや交通ルールを守っている」と答えた生徒が多く、特に3年生は75%が自信をもって「守れている」と回答しました。自律的にルールを守る姿勢は、誰もが安心して過ごせる安全な学校環境を自らの手で創り上げている証です。

○学び（学びの主人公として）

「みんなで学び合っている」と答えた生徒は、実に98%に達しました。友達と意見を交わしながら深める対話的な学びを通じ、一人ひとりが主役となって授業に向き合っています。2学期はさらに授業の振り返りと家庭学習を意識し、自らの未来を切り拓く力を育んでまいります。

○文化（本気で取り組む姿勢の継承）

「行事や部活動に積極的に取り組んでいる」生徒は90%以上でした。目標に向かって全力で打ち込むことが、山川中学校の誇れる素晴らしい「文化」として定着しています。

■さらなる高みを目指して

2学期は、体育祭や山中祭、合唱フェスティバルなど、仲間と力を合わせて挑戦する行事が目白押しです。今期は「もっとできる！山中生！」を合い言葉に、生徒たちが自らの強みを生かしてさらなる高みを目指せるよう、教職員一同、全力でサポートしてまいります。

まだまだ暑い日が続きますが、命と健康を第一に、実り多き2学期にしたいと思っております。ご家庭・地域の皆さまにおかれましては、今期も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学校の様子を紹介します。

7月23日（木） 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室 （3年生）

3年生を対象に、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室を実施しました。社会医療法人凌雲会 診療技術部薬剤科の安本課長様を講師にお迎えし、オーバードーズや薬物乱用の危険性について、具体的な事例を交えて詳しくご講話いただきました。



8月4日（火）～8月7日（金） 介護基礎研修

吉野川市主催の介護基礎研修が本校で実施され、14名の希望者が受講しました。生徒たちは、基礎的な介護知識の講義に加え、車イス操作や高齢者疑似体験、福祉施設での利用者の方々との交流、心肺蘇生法講習など、多角的なプログラムに意欲的に取り組み、福祉や命への理解を深める貴重な機会となりました。



9月1日（火） 2学期始業式・表彰

2学期がスタートしました。大きな事件や事故なく夏休みを終え、生徒の皆さんが元気な姿で登校してくれたことを心から嬉しく思います。始業式では、音楽部による美しい校歌の生演奏が、式に彩りを添えてくれました。

また、式の後は、夏休み中に目覚ましい活躍を見せたサッカー部、音楽部、バレー部の優秀選手および生徒弁論大会で優秀賞を受賞した生徒の表彰を行いました。2学期も多方面での活躍を期待しています。



9月2日（水） 学級委員任命式・全校集会

2学期の学級委員任命式と全校集会をオンラインで行いました。任命式では、各クラスの学級委員・副委員が緊張感の中にも引き締まった表情で任命書を受け取りました。行事の多い2学期において、クラスをまとめるリーダーとして活躍してくれることを期待しています。

